



「ジュニアの日記」(1960年版)1959年

“ロマンティック”よ、永遠に❀

内藤ルネ展



JUNIE

2008年4月26日[土]～6月1日[日]

刈谷市美術館
KARIYA CITY ART MUSEUM

開館時間 ◆ 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 ◆ 4月28日(月), 30日(水)・5月7日(水), 12日(月), 19日(月), 26日(月)

入場料 ◆ 一般800円(600円)・高大生600円(400円)・中学生以下無料

* ()内は前売及び20名以上の団体料金。* 身体障害者・精神障害者保健福祉・療育の各手帳所持者及び付き添いの方(1名)は入場無料。手帳をご持参ください。

主催＝刈谷市・刈谷市教育委員会・刈谷市美術館・朝日新聞社 協力＝ルネハウス・愛知学泉大学・愛知学泉短期大学 後援＝愛知県教育委員会

内藤ルネ展
入場割引券



本券をチケット売場へお持ちください。
本券1枚につき1名、当日料金から100円割引いたします。
なお、他の割引との併用はできません。

内藤ルネ展
入場割引券



本券をチケット売場へお持ちください。
本券1枚につき1名、当日料金から100円割引いたします。
なお、他の割引との併用はできません。



会期中の催しもの

I. 講演会「カワイイ文化を考える」

4月26日(土) 14:00から約1時間

※整理券は当日12:30から美術館で配布します。定員になり次第終了します。

講師＝香山リカ氏(精神科医・帝塚山学院大学人間文化学部人間学科教授)

「カワイイ文化」の生みの親ともいえる内藤ルネ。そのファンタジー・ワールドの魅力をお話いただけます。会場は美術館隣の刈谷市中央図書館3階大会議室です。

13:30に開場します。定員＝200名(先着順)

※聴講無料(要整理券、高校生以上の方は展覧会チケットも必要です。)

II. ギャラリー・トーク

5月の毎週木曜日 13:30から約1時間

担当学芸員による展覧会解説ツアーです。

ご希望の方は、当日1階受付付近にお集まりください。

※聴講無料(高校生以上の方は要展覧会チケット)

III. 期間限定「ルネ☆カフェ」

5月23日(金)、24日(土)、25日(日) 11:00→15:00

お飲み物とお菓子を楽しんでいただく、期間限定「ルネ☆カフェ」を開催します。ルネ・ワールドをご堪能いただいた後、ほっとなごむくつろぎの時間をお過ごしください。

なお、開催日のお呈茶(お抹茶)はお休みとなります。

IV. つくる⇔みるプログラム

① 宇山あゆみさんのお人形教室

5月10日(土) 13:00→16:30

講師＝宇山あゆみ氏(人形作家)

対象＝18歳以上または

親子(お子さまと一緒に作業できる方)

定員＝30名/参加費＝500円

申込締切＝5月1日(木) 必着

「レモン君」を再現制作(右上/本展出品)した宇山さんは、昭和のカワイイものを紹介する本も出版しています。ルネデザインの手軽なお人形を作りながら、楽しく歓談しましょう。

② 子どもの日スペシャル企画♥プチ・キャラクターづくり

5月5日(月・祝) 10:30→16:00

当日自由参加

対象＝どなたでも(ただし未就学児は親子同伴でお願いします)

参加費＝200円(レクリエーション保険代+材料費)

あなたはどんなキャラクターが好きですか?

プラ板をつかってオリジナルのキャラクターをつくりましょ。

③ 夢のお部屋

(1) 5月6日(火・振休) 10:00→12:00

(2) 5月6日(火・振休) 13:30→15:30

講師＝山口ももこ氏(美術家)/対象＝小学1～3年生

参加費＝200円(レクリエーション保険代+材料費)

定員＝各24名/申込締切＝4月19日(土) 必着

あなたが夢みるお部屋をステキな絵にしあげましょ。

④ ステキなお部屋をコーディネート

5月11日(日) 10:00→15:30

講師＝山口ももこ氏(美術家)/対象＝小学4年生～中学生

参加費＝200円(レクリエーション保険代+材料費)

定員＝24名/申込締切＝4月24日(木) 必着

小さなお部屋の模型をつくって、あなただけのインテリアで飾りましょ。

申し込み方法

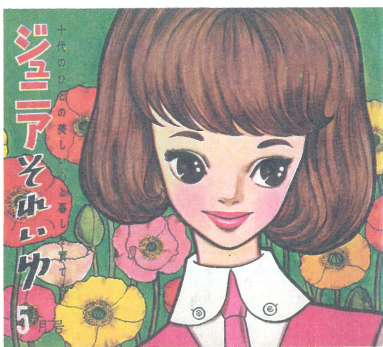
「復はがき」か「FAX」にて、参加したいプログラム名(③は時間帯も明記)、参加者名(ふりがな)、住所、TEL/FAX、年齢(学年、学校名、保護者名)をご記入のうえ美術館までお申し込みください。なお、返信用はがきにも住所と名前を記入してください。定員を超えた場合は抽選とし、結果をお知らせします。

〔あて先〕〒448-0852 刈谷市住吉町4-5 刈谷市美術館
FAX:0566-26-0511

ビビッドな色彩で大胆なデフォルメをした少女像を描き、戦前からの抒情画と決別したまったく新しいスタイルを生み出したアーティスト、内藤ルネ(1932年～2007年、愛知県岡崎市生まれ)。ルネの描くスタイルは、現在の「かわいい」につながるニュアンスの発見と普及に大きく貢献しました。

ルネは戦後、憧れの中原淳一に招かれ上京し、ひまわり社に入社。編集の仕事を手伝いながら、1953年『それいゆジュニア号』でイラストレーターとしてデビュー。1954年の『ジュニアそれいゆ』創刊と同時に主要メンバーとなり、病に倒れた中原に代わって表紙を描く看板スターとなりました。この頃から1964年頃まで、少女雑誌各誌の口絵や付録などを多数手がけ、多忙な日々を過ごします。また一方、1960年頃から20年以上、陶器やファンシーグッズのデザインを手がけ、ルネパンダなど数多く商品化され大人気を博します。また同時に、『服装』に手芸やインテリアの提案をはじめ、この仕事が『私の部屋』へと引き継がれ、20年間ルネの美学を展開しました。

2007年10月24日、突如惜しくも内藤ルネはこの世を去りました。本展では、希少な原画や初版の印刷物やグッズなどにより、イラストレーターであり、画家であり、インテリアデザイナーでもあった多彩なルネのファンタジー・ランドを一堂にご紹介します。ルネが発信してきた流行の数々をお楽しみください。



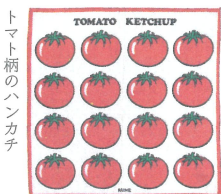
『ジュニアそれいゆ』表紙(1960)



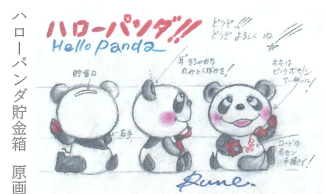
少年花火師『幻想館の忍人たち』(1966)より



私の赤ずきん物語(『私の部屋』)原画(1991)頃



トマト柄のハンカチ



ハローパンダ貯金箱 原画



貯金箱の数々



少女雑誌や付録の数々



『ジュニアそれいゆ』目次絵(1956)

入場料	一般	高大生	中学生以下
当日	800円	600円	無料
前売・団体	600円	400円	

前売券の販売先＝サークルKサンクス(愛知・岐阜・三重・長野県下の各店舗)、チケットぴあ、ファミリーマート他でお求めください。前売券の販売は、会期のおよそ1ヶ月前から4月25日(金)まで

*身体障害者・精神障害者保健福祉・療育の各手帳所持者及び付き添いの方(1名)は入場無料。手帳をご持参ください。

刈谷市美術館

KARIYA CITY ART MUSEUM

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地

TEL:0566-23-1636 FAX:0566-26-0511

http://www.city.kariya.lg.jp/museum/



【交通のご案内】

電車 JR・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩10分

※「刈谷駅」はJR「名古屋駅」から快速で約15分

バス 名古屋方面より国道23号線(知立バイパス)

「一ツ木IC」から約5km ※駐車場あり(無料60台)

内藤ルネ展 “ロマンティック”よ、永遠に



RUNE